

製品名: REA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02534**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.6mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 33 kDa; Observed MW: 33 kDa

抗原情報

遺伝子名	PHB2
別名	BAP; Bap37; BCAP 37; D prohibitin; p22; Phb2; PNAS 141; Prohibitin 2
遺伝子 ID	11331
SwissProt ID	Q99623
免疫原	ヒト REA の合成ペプチド

背景

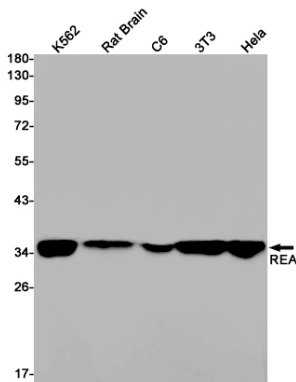
ヒストン脱アセチル化酵素のリクルートメントを介して、核ホルモン受容体による転写抑制のメディエーターとして作用する（類似

性による)。抗エストロゲンの阻害活性を増強し、エストロゲンの活性を抑制する、エストロゲン受容体 (ER) 選択的共調節因子として機能する。

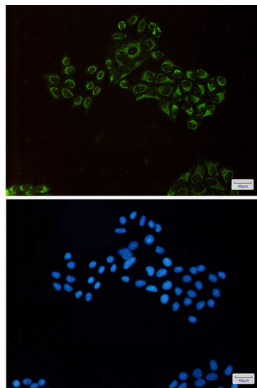
研究分野

シグナル伝達

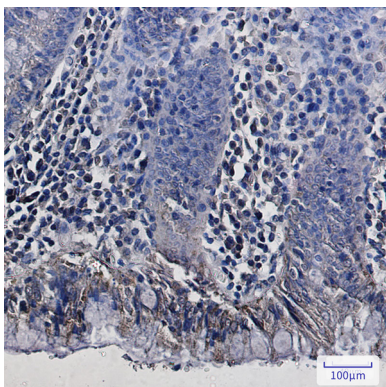
画像データ



REA 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の REA のウエスタンブロット分析。



REA 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の REA (緑) の免疫細胞化学分析



REA 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。